

いきいき弥小っ子

新たな環境の中で～教育活動充実の秋～

校長 石黒 和仁

前号でもお知らせしたとおり、先月末で校舎改造工事（Ⅲ期）がほぼ終了し、全ての学級が元の教室に戻りました。各教室やレストラン、廊下等の床や壁がきれいになりました。校舎内の電灯はLED化され、明るくなりました。体育館は、床がきれいになり、ギャラリーの手すり（落下防止）が増設され、高窓が開閉式になりました。多目的トイレや低学年玄関前スロープ、階段昇降機（移動式座椅子）が新設されました。エアコン設置により不要になったボイラーをしました。

教室配置で特に変わったことが次の2つです。

- 3Fの図書室→会議室へ。机や椅子を常設。PTA等の会合でご活用ください。大鳥居を眺めながら熟議etc
- 低学年玄関前のコンピュータ室→図書室へ。広く明るくなりました。完全電子化で貸し借りがスムーズです。プールの水面を見ながらゆっくり読書etc。ん？ではコンピュータ室はいずこへ？これについては後述します。

【引っ越し作業、本の整理の様子】



保護者ボランティア、PTA 教養委員会、5・6年図書委員、児童ボランティアのおかげです！

今回をもって、3年間にわたる校舎改造工事が終了しました。多くの方のご尽力により、よりよい学習環境を用意していただきました。10月の生活目標は「ものを大切にします。使ったものは元へ返します。」です。残念ながら、白い壁がすでにくつ痕などで汚れてきています。子どもたちと「弥彦村のみなさんのために、よごさない、傷つけない、そうじする」ことに取り組み、さらなる教育活動の充実を図っていきます。

GoTo GIGA スクール！

「GIGA スクール構想」という言葉を聞いたことがあるでしょうか。GIGA とは Global and Innovation Gateway for All の略。小・中学校の児童、生徒に1人1台PCを実現することや、全国の学校に高速大容量の通信ネットワークを完備することなどが盛り込まれた政策です。一言で言うと、ICTのよさを生かした教育をしていこうということです。多様な子どもたちに最適化された学びや創造性を育む学びに寄与すると期待されています。

弥彦小は、ネットワーク工事が終わりました。校舎内は、全て無線LANが使用可能です。年度末までにiPadが450台入る予定です。もはやPCを使うためにコンピュータ室に行く必要はなく、コンピュータ室は不要になります。PCは使いたい場所で、使いたいポイントで、ノートや鉛筆同様に道具の一つとして使っていくこととなります。

1日（木）に上越教育大学の清水雅之教授（専門：情報教育）、8日（金）に県立教育センターの学力向上推進チームからICT活用についてご指導いただきました。子どもたちのタブレット操作スキルや学習意欲の高さ、学習態度のよさを評価してもらいました。これまでの指導の賜物です。3月末までは、今あるFUJITSUのタブレットPC45台を、交代でフル活用し、ICTのよさをいかした教育（GoTo GIGAスクール）を進めていきます。

いきいき県民カレッジ活用手帳について



新潟県は、みなさまの知識や技能等を、学校や地域で生かしていただく取組を行っています。活用手帳もその一つです。

当校でも、学校でのボランティアや作業に参加された方に活用手帳をお配りし、地域コーディネーターから単位認定スタンプを押印してもらうようにしました。単位（スタンプ）が貯まると奨励証が交付されます。PTA 学年行事や講演会等を除き、ほぼ全ての教育活動やPTA活動が対象です。「みんなで創る みんなの学校」の証の一つにしたいと考えています。4月にさかのぼって記録し、単位認定を申し出ていただいても結構です。積極的にご参加ください。詳しくは、手帳をご覧ください。

（文責：私は電子ゲームよりも体を動かすゲーム（スポーツ）が好き。メールやオンラインよりも、顔を付き合わせてワイワイする方が好き。テレビを見たり、スマホやPCを使ったりするけど、ICTは苦手。ネットワークやクラウドは不詳。しかし、せざるを得ない！と、がんばるつもりの石黒）